

## 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 2年 9月 30日

兵庫県知事 殿

提出者

住 所

大阪市北区梅田3丁目3番5号

氏 名 (法人にあつては名称及び代表者氏名)

大和ハウス工業株式会社 本店

常務執行役員本店長 木下 健治

電話番号

06-6342-1240

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 元 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	28JS000894 大和ハウス工業株式会社 本店		
事業場の所在地	兵庫県管轄区域内		
事業の種類	0641 建築工事業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	平成31年4月1日～令和2年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	1,873 t	全処理委託量	1,873 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への処理委託量	863 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への処理委託量	1,805 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者への処理委託量	0 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t
※事務処理欄			

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 0200 汚泥 )

事業者コード： 28JS000894

地域コード：

(事業者コード(28Jで始まる全10桁コード)が不明の場合、事業所名称を記入ください。)

不要物等発生量

(単位:t)

有償物量

排出量

①

0

自ら直接再生利用した量

②

0

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③

0

自ら中間処理した量

④

0

④のうち熱回収を行った量

⑤

0

自ら中間処理した後の残さ量

⑥

0

自ら中間処理により減量した量

⑦

0

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧

0

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨

0

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩

0

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫

0

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬

0

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭

0

⑩のうち最終処分した量

⑮

0

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪

0

委託中間処理後の再生利用量(⑮-⑮)：

⑯

0

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑯+⑰)

<参考>

直接中間処理委託量

⑯

0

直接委託中間処理後の残さ量

⑰

0

直接最終処分委託量

⑰

0

直接委託中間処理後の最終処分量

⑱

0

項目	実績値
① 排出量	0
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	0
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 0600 廃プラスチック類 )

事業者コード： 28JS000894

地域コード：

(事業者コード(28Jで始まる全10桁コード)が不明の場合、事業所名称を記入ください。)

不要物等発生量

(単位:t)

有償物量

排出量

①

54.3

自ら直接  
再生利用した量

②

0

自ら直接埋立処分又は  
海洋投入処分した量

③

0

自ら  
中間処理した量

④

0

④のうち熱回収  
を行った量

⑤

0

自ら中間処理した  
後の残さ量

⑥

0

自ら中間処理  
により減量した量

⑦

0

自ら中間処理した後  
再生利用した量

⑧

0

自ら中間処理した後  
自ら埋立処分又は  
海洋投入処分した量

⑨

0

直接及び  
自ら中間処理した後の  
処理委託量

⑩

54.3

⑩のうち  
優良認定処理業者へ  
の処理委託量

⑪

3.4

⑩のうち  
再生利用業者への  
処理委託量

⑫

51.9

⑩のうち  
熱回収認定業者への  
処理委託量

⑬

0.2

⑩のうち  
熱回収を行う業者への  
処理委託量

⑭

0

⑩のうち  
最終処分した量

⑮

2.2

委託中間処理後の再生利用量(⑬-⑮)： 51.9

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑯+⑰)

<参考>

直接  
中間処理委託量

⑯

54.3

直接委託  
中間処理後の残さ量

⑱

54.1

直接  
最終処分委託量

⑰

0

直接委託中間処理後  
の最終処分量

⑲

2.2

項目	実績値
① 排出量	54
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	54
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	3
⑫ 再生利用業者への処理委託量	52
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0.2
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 0700 紙くず )

事業者コード： 28JS000894

地域コード：

(事業者コード(28Jで始まる全10桁コード)が不明の場合、事業所名称を記入ください。)

不要物等発生量

(単位:t)

有償物量

排出量

①

5

自ら直接再生利用した量

②

0

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③

0

自ら中間処理した量

④

0

自ら中間処理した後の残さ量

⑥

0

④のうち熱回収を行った量

⑤

0

自ら中間処理により減量した量

⑦

0

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧

0

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨

0

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩

5

⑩のうち再生利用者への処理委託量

⑫

5

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬

0

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭

0

⑩のうち最終処分した量

⑮

0

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪

0.1

委託中間処理後の再生利用量(⑮-⑮):

⑯

5

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑮+⑰)

<参考>

直接中間処理委託量

⑮

5

直接委託中間処理後の残さ量

⑰

5

直接最終処分委託量

⑰

0

直接委託中間処理後の最終処分量

⑱

0

項目	実績値
① 排出量	5
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	5
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.1
⑫ 再生利用者への処理委託量	5
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 0800 木くず )

事業者コード： 28JS000894

地域コード：           

(事業者コード(28Jで始まる全10桁コード)が不明の場合、事業所名称を記入ください。)

不要物等発生量

(単位:t)

有償物量

排出量

①

66

自ら直接再生利用した量

②

0

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③

0

自ら中間処理した量

④

0

自ら中間処理した後の残さ量

⑥

0

④のうち熱回収を行った量

⑤

0

自ら中間処理により減量した量

⑦

0

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧

0

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨

0

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩

66

⑩のうち再生利用者への処理委託量

⑫

66

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬

0.0

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭

0

⑩のうち最終処分した量

⑮

0

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪

5

⑩のうち委託中間処理後の再生利用量(⑩-⑪)：

⑯

66

項目	実績値
① 排出量	66
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	66
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	5
⑫ 再生利用者への処理委託量	66
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑩+⑰)

<参考>

直接中間処理委託量

⑰

66

直接委託中間処理後の残さ量

⑱

66

直接最終処分委託量

⑰

0

直接委託中間処理後の最終処分量

⑲

0

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 1200 金属くず )

事業者コード： 28JS000894

地域コード：

(事業者コード(28Jで始まる全10桁コード)が不明の場合、事業所名称を記入ください。)

不要物等発生量

(単位:t)

有償物量

排出量

①

12

自ら直接再生利用した量

②

0

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③

0

自ら中間処理した量

④

0

自ら中間処理した後の残さ量

⑥

0

④のうち熱回収を行った量

⑤

0

自ら中間処理により減量した量

⑦

0

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧

0

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨

0

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩

12

⑩のうち再生利用者への処理委託量

⑫

12

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬

0

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭

0

⑩のうち最終処分した量

⑮

0

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪

2

⑩のうち委託中間処理後の再生利用量(⑮-⑮)：

⑯

12

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑮+⑯)

<参考>

直接中間処理委託量

⑮

12

直接委託中間処理後の残さ量

⑰

12

直接最終処分委託量

⑱

0

直接委託中間処理後の最終処分量

⑲

0

委託中間処理後の再生利用量(⑰-⑱)： 12

項目	実績値
① 排出量	12
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	12
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	2
⑫ 再生利用者への処理委託量	12
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 1300 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず )

事業者コード： 28JS000894

地域コード：           

(事業者コード(28Jで始まる全10桁コード)が不明の場合、事業所名称を記入ください。)

不要物等発生量

(単位:t)

有償物量

排出量

①

227

自ら直接再生利用した量

②

0

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③

0

自ら中間処理した量

④

0

自ら中間処理した後の残さ量

⑥

0

④のうち熱回収を行った量

⑤

0

自ら中間処理により減量した量

⑦

0

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧

0

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨

0

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩

227

⑩のうち再生利用者への処理委託量

⑫

180

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬

0

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭

0

⑩のうち最終処分した量

⑮

47

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪

9

委託中間処理後の再生利用量(⑮-⑮)：

⑲

180

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑮+⑯)

<参考>

直接中間処理委託量

⑮

227

直接委託中間処理後の残さ量

⑰

227

直接最終処分委託量

⑱

0

直接委託中間処理後の最終処分量

⑲

47

項目	実績値
① 排出量	227
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	227
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	9
⑫ 再生利用者への処理委託量	180
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 1500 がれき類 )

事業者コード： 28JS000894

地域コード：

(事業者コード(28Jで始まる全10桁コード)が不明の場合、事業所名称を記入ください。)

不要物等発生量

(単位:t)

有償物量

排出量

①

421

自ら直接再生利用した量

②

0

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③

0

自ら中間処理した量

④

0

④のうち熱回収を行った量

⑤

0

自ら中間処理した後の残さ量

⑥

0

自ら中間処理により減量した量

⑦

0

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧

0

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨

0

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩

421

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪

1

⑩のうち再生利用者への処理委託量

⑫

390

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬

0

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭

0

⑩のうち最終処分した量

⑮

30

委託中間処理後の再生利用量(⑮-⑮):

390

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑮+⑯)

<参考>

直接中間処理委託量

⑮

421

直接委託中間処理後の残さ量

⑯

421

直接最終処分委託量

⑰

0

直接委託中間処理後の最終処分量

⑰

30

項目	実績値
① 排出量	421
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	421
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	1
⑫ 再生利用者への処理委託量	390
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 2020 建設系混合廃棄物(管理型含む) (以下、含まれる産業廃棄物の種類) )

事業者コード： 28JS000894

地域コード：

(事業者コード(28Jで始まる全10桁コード)が不明の場合、事業所名称を記入ください。)

不要物等発生量

(単位:t)

有償物量

排出量

①

38

自ら直接再生利用した量

②

0

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③

0

自ら中間処理した量

④

0

自ら中間処理した後の残さ量

⑥

0

自ら中間処理により減量した量

⑦

0

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧

0

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨

0

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩

38

⑩のうち再生利用者への処理委託量

⑫

0

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬

0

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭

0

⑩のうち最終処分した量

⑮

38

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪

0

委託中間処理後の再生利用量(⑮-⑮)：

⑯

0

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑮+⑯)

<参考>

直接中間処理委託量

⑮

38

直接委託中間処理後の残さ量

⑰

38

直接最終処分委託量

⑱

0

直接委託中間処理後の最終処分量

⑲

38

項目	実績値
① 排出量	38
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	38
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用者への処理委託量	0
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときには、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物処理計画実施状況報告書の〔集計用シート〕

提出者						
住所	名称	担当部署	担当者名	電話番号	FAX	電子メールアドレス
各行政庁の所管区域外の作業所(現場)を統括的に管理する支店等の名称	各行政庁の所管区域内の作業所(現場)を統括的に管理する支店等の名称	報告担当部署の名称	報告担当者の氏名	報告担当部署の電話番号	報告担当部署のFAX番号	報告担当部署の電子メールアドレス

産業廃棄物の種類	計 画 の 実 施 状 況											（※＝①-②-③-④+⑤-⑥-⑦＝⑧+⑨+⑩+⑪+⑫）						
	①排出量	②自ら直接再生利用した量	③自己直接埋立処分又は海洋投	④自ら中間処理した量	⑤④のうち	⑥自ら中間処理した後の残存量	⑦自ら中間処理により測量した量	⑧自ら中間処理した後再生利用した量	⑨自ら中間処理した後埋立処分又は海洋投入処分した量	⑩直接及び自ら自己処理した後の処理委託量	委託先による区分					⑫②+⑧	⑬③+④	
コード	名 称	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	⑪再生利用業者への処理委託量(t)	⑫焼却施設認定業者への処理委託量(t)	⑬焼却施設認定業者以外の処理業者への処理委託量(t)	⑭その他の中間処理委託量(t)	⑮埋立処分委託量(t)	⑯役員認定処理業者への処理委託量(t)	⑰②の量と⑧の量を合計したものの(自動計算)	⑱③の量と④の量を合計したものの(自動計算)
100	紙くず																0	0
200	汚泥								0.00	0.00							0	0
300	廃油								0.00	0.00							0	0
400	廃酸								0.00	0.00							0	0
500	廃アルカリ								0.00	0.00							0	0
	<b>廃プラスチック類</b>	<b>54.33</b>							<b>54.33</b>	<b>51.92</b>	<b>0.20</b>	<b>0.00</b>	<b>0.00</b>	<b>2.20</b>	<b>3.35</b>		<b>0</b>	<b>0</b>
	600 廃プラスチック類	54.33							54.33	51.92	0.20			2.20	3.35		0	0
	2430 廃プラスチック類(石綿含有)								0.00	0.00							0	0
700	紙くず	4.89							4.89	4.89					0.09		0	0
800	木くず	66.46							66.46	66.46					4.71		0	0
900	繊維くず								0.00	0.00							0	0
1200	金属くず	11.55								11.55					1.80		0	0
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	226.91							226.91	179.66				47.25	9.28		0	0
	1300 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	213.71							213.71	179.66				34.05	9.28		0	0
	1322 珪石質ボード	13.20							13.20	0.00				13.20			0	0
	2420 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず(石綿含有)								0.00	0.00							0	0
	<b>がれき類</b>	<b>420.72</b>							<b>420.72</b>	<b>390.47</b>				<b>30.25</b>	<b>0.57</b>		<b>0</b>	<b>0</b>
	1500 その他のがれき類	59.92							59.92	23.67				30.25	0.57		0	0
	1501 コンクリート塊	186.00							186.00	186.00							0	0
	1502 アスファルト・コンクリート塊	180.80							180.80	180.80							0	0
	2440 がれき類(石綿含有)								0.00	0.00							0	0
	<b>建設系混合廃棄物</b>	<b>38.00</b>							<b>38.00</b>	<b>0.00</b>				<b>38.00</b>	<b>0.00</b>		<b>0</b>	<b>0</b>
	2010 建設系混合廃棄物(安葬型)								0.00	0.00							0	0
	2020 建設系混合廃棄物(管理型)	38.00							38.00	0.00				38.00	0.00		0	0
	2410 建設系混合廃棄物(石綿含有)								0.00	0.00							0	0
	<b>合計</b>	<b>822.85</b>	<b>0.00</b>	<b>0.00</b>	<b>0.00</b>	<b>0.00</b>	<b>0.00</b>	<b>0.00</b>	<b>822.85</b>	<b>704.95</b>	<b>0.20</b>	<b>0.00</b>	<b>0.00</b>	<b>117.70</b>	<b>19.79</b>		<b>0</b>	<b>0</b>

(注1)トン単価は原則として四捨五入。ただし、数字が有効であれば小数点以下3桁まで記載は可。  
 (注2)上記の産業廃棄物の種類以外の排出実績があった場合は、必要に応じ、直接追加入力するとともに、第2面も追加してください。